

シリーズ
「長崎の教会群と
キリスト教関連遺産」をひもとく



春日集落では、16世紀に伝わったラテン語やポルトガル語の祈りの言葉「オラシヨ」が今も民俗信仰として

平戸の聖地と集落
「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」をひもとく

春日集落では、16世紀に伝わったラテン語やポルトガル語の祈りの言葉「オラシヨ」が今も民俗信仰として

「天草の崎津集落」 世界遺産登録への道 Road to World Heritage

Vol. 3

弾圧を受けて「潜伏」へ

450年以上にもおよぶ、日本におけるキリスト教の歴史を物語る遺産である『長崎の教会群とキリスト教関連遺産』。今回はキリスト教弾圧による「潜伏」をテーマにして、これらを物語る構成資産を紹介いたします。

「潜伏キリシタン」となり
ひそかに信仰

1637年に勃発した「島原・天草一揆」以降、ポルトガル船の来航禁止をはじめ宣教師の処刑、聖画像やメダイ等の信心具を踏ませる「絵踏み」など、江戸幕府のキリシタンに対する弾圧はいつそう強まり、多くの信徒は「棄教」（信仰を捨てること）しました。

一方、棄教しなかった信徒たちは、幕府の目が届きにくい小さな集落へ移り住むなどして「潜伏キリシタン」となり、ひそかに信仰を続けました。



▲中江ノ島

これらの痕跡を残す構成資産が、「平戸の聖地と集落」（春日集落と安満岳、中江ノ島の2資産。長崎県平戸市）と、「野崎島の野首・舟森集落跡」（同県北松浦郡小値賀町）です。

野崎島の野首・舟森集落跡
19世紀ごろに、大村藩の要請によって外海地方の農民が五島列島に移住。その多くは弾圧を逃れてきた潜伏キリシタンでした。同列島の北に位置する野崎島では、人々が斜面に土地を開墾し集落を形成。1873年の禁教令撤廃後は各集落に教会も建設されました。なお、同島は1970年ごろに無人島になり、現在は残された旧野首教会堂が信仰の痕跡を今に伝えています。



▶野崎島にある旧野首教会堂

【問い合わせ先】本庁・世界遺産推進室（河浦支所内）☎761116

調査にご協力を！



国勢調査

2015

インターネットからの回答も
できます！



今年は、日本の人口や世帯の実態を明らかにする国のもっとも重要な統計調査『国勢調査』が実施されます。調査へのご協力をお願いします。

国勢調査とは

- ◆10月1日現在で、日本に住んでいるすべての人（外国人も含む）・世帯を対象にした調査です。世帯員の数や男女の別、住居の種類など17項目を調査します。統計法で調査への回答義務が定められているため、拒んだり虚偽の報告をしたりすることはできません。
- ◆調査で得られた人口などのデータは、将来の人口予測をはじめ社会福祉や雇用政策、防災対策などの企画立案の資料として活用します。

🔒 調査員への守秘義務を徹底し、調査データは厳重に管理します。

9月10日ごろから インターネット回答用の書類を配布

「国勢調査員証」「腕章」などをつけた調査員が各世帯を訪問し、インターネット回答のための書類を配ります。



9月10日～同20日まで インターネットによる回答

パソコンやスマートフォンなどからインターネットを使って回答してください。回答方法がわからない場合は、国勢調査コールセンター☎0570(07)2015へ。



9月26日～同30日 紙の調査票を配付（インターネット回答がなかった世帯のみ）

インターネットで回答がなかった世帯に調査員が訪問し、調査票を配布します。調査票へ記入し、次の①②いずれかの方法で提出してください。

- ①郵送提出用封筒に調査票を入れ、郵送する（切手不要）。
- ②調査員へ直接手渡す（封入可）。



⚠ 国勢調査をよそおった「かたり調査」にご注意！

国勢調査では、皆さんに金銭を要求したり、銀行口座の暗証番号やクレジットカード番号などをお聞きしたりすることは、一切ありません。不審に思ったときは、本庁・政策企画課または各支所担当課へお知らせください。

【問い合わせ先】国勢調査天草市実施本部（本庁・政策企画課内）☎231111